

最近の中国の経済状況とものづくり企業の取り組みについて

中国経済の近況

これまで、高いGDP成長率を誇り、順調に成長を続けてきた中国経済ですが、ここ数年は徐々に減速傾向にあると言われていています。実際、5年前には10%以上の伸び率でしたが、ここ数年は8%を割り込み、2015年上半期（1～6月）の実質成長率は7.0%となりました。

しかし、世界的に見れば、成長率7%とは依然驚くべき数字です。中国国家統計局も第2四半期の主要な経済指標が安定し良い方向に向かっており、国民経済に積極的な変化が表れ、経済発展の活力が増している、と評価し、下半期の経済成長率は上半期を上回る可能性が高いと述べています。（出展：日本貿易振興機構）

順調な経済発展を維持したい中国ですが、その中国経済に冷や水を指すような事件が、北部の天津市で発生しました。

天津の爆破事故が与えた影響

本年8月、天津市濱海新区で大規模な爆破事故がありました。死傷者700名以上にものぼる大規模な事故であり、日系自動車メーカー等が港口付近に保管していた新車にも大きな被害が出たことで、日本でも大きく報道されました。

この事故で特に大きな影響を受けたのが物流です。天津港を輸出港としていた企業にとっては、代替港への新たな運送コストの発生や港使用にかかる手続きといった負担が増えたほか、代替港での取扱量が増えたことにより、輸出入に遅れが出ることとなりました。

この事故が実体経済にまで影響を与え、8月の輸出額（米ドルベース）は前年同月に比べ5.5%減り、2カ月連続で前年割れとなりました。特に天津港を主な取引港としている北京市の減少幅が大きく、貿易の低迷が中国景気の新たなリスクとして浮上してきたという論説もあります。（出展：日本経済新聞）

また、天津市以外の地域でも、この爆発事故を受けて地方政府等が実施した化学物質の保管状況調査において、保管施設や管理体制の改善を求められた事業所もあったようです。

今回は、このように厳しいビジネス環境の中、中国でのビジネスに頑張る日本企業の商談会の様子を紹介したいと思います。

ものづくり商談会上海2015の様子

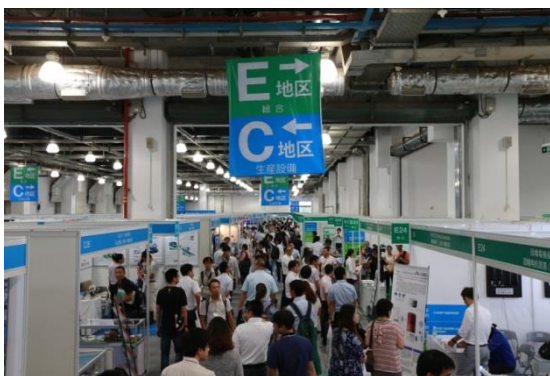
中国での販路拡大や新しい資材調達先の開拓等を目的に、日中両国の製造業マッチングを行う「FBC上海2015ものづくり商談会」が9月9日、10日の両日、上海時の上海世貿商城（上海マート）において開催されました。

18回目となる今回は、出展企業が493社、2日間あわせての来場者数が7,300人（来場社数4,500社）、全体の商談件数は12,000件にも上りました。

ここまで来場者数が多くなったことの一因に、今年3月に全国人民大会において「中国製造2025戦略」が公表されたことが挙げられます。

これによると、中国は今後10年で、日本やアメリカ、ドイツのような製造強国の仲間入りを果たし、建国100年にあたる2049年には世界トップクラスの製造大国を目指す方針です。

そのため、中国のローカル企業にとって、今まで以上の技術力・品質の向上が課題にな



っており、日本の高い技術力、堅実な品質管理ノウハウが求められているようです。

一方の日系企業にとっても、中国での販路拡大には、中国ローカル企業がもつ販路と生産能力が必要だと考えていることから、新たなビジネスパートナーとの出会いを求める日中両国の企業が、新規の販路獲得を目指す自社製品の紹介や、部品・材料の調達・販売、また具体的な仕様の確認など、2日間にわたり会場はたいへん盛況でした。

(結果概要および写真提供：FNA (ファクトリーネットワークアジア))



今後の商談会情報

本年11月20日-22日には、華南地域で「FBC 広東 2015 ものづくり商談会」が開催される予定です。上海のものづくり商談会と同様に、機械部品や電子部品、素材業者のほか、設計等業務支援や物流等のソリューション事業など様々な業種が対象です。

また、2016年8月には、上海で「インターテキスタイル上海 2016」が開催されます。出展商品は、カーテン、レザー、クッション、ブラインド、カーペット、キッチン用品、ベッド関連製品などで、アジア最大級のホームテキスタイル国際見本市です。

中国では、全国各地で様々な商談会が開催されています。福井県上海事務所ではできるだけ多くの情報を収集、提供して参りますので、興味のある方はご連絡下さい。

福井県上海事務所の活動

福井県上海事務所では、県内企業の支援を行うために、中国全土および香港、台湾での販路開拓や海外拠点の設置に関する様々なサポートメニューを取り揃えています。

外国での企業活動は、日本とは異なる法律や商習慣の問題もあり、戸惑うことや分かりにくい事が多いと思います。

何かご質問等がございましたら、是非福井県上海事務所までお気軽にお問い合わせください。

サポートメニュー一覧

1. 貿易促進マネージャーによる相談サービス (無料)
中国での現地法人設立や法人運営、販路開拓に関する各種相談に対応します。
対応分野：債権回収関連、会社設立関連、契約関連、会計・税務・法律関連、労務関連など
○貿易促進マネージャー 古林 恒雄 氏 (上海華鐘投資コンサルタント有限公司 董事長・総経理)
2. ふくい企業支援ネットワークによるサポート (無料)
中国、東南アジア等で活躍されている福井県企業の方々が、実際の経験に基づいて各種情報をご提供いたします。
○ふくい企業支援ネットワーク会員企業：57 社78 拠点 (2015年2 月末時点)
3. ビジネスコーディネーターのサポート (無料)

ビジネスマッチングや商談・視察アテンドなどのご依頼に対応いたします。

○福井県上海事務所ビジネスコーディネーター：杜軍氏（上海道嘉商務諮詢有限公司総経理）、銭江峰氏（上海麗衆電子商務有限公司）

4. 無料法律相談サービス（1企業あたり年3時間まで無料）

中国法に関するご相談に現地の弁護士が対応します。

○対応分野：知的所有権、税関関係、労務関連、契約関連、行政訴訟、M&A、企業清算等

5. 中国企業信用調査サービス（1企業あたり年2回まで無料）

現地の調査会社が、中国における商談相手先、取引先や調達先の信用情報（財務関連情報（2期分）など、中国企業の概要を調査します。

6. レンタルデスク（無料）

上海への出張時に無料で利用いただけるビジネスデスクを用意しています。

○ご利用いただける設備：ノートパソコン、プリンター、インターネット、電話、FAX

7. 会議室の貸し出し（無料）

会議室を執務スペースや展示・商談スペース等として貸し出します。

○最大収容人数：8人。



〔問い合わせ先〕 福井県上海事務所（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

上海市延安西路2201号上海国際貿易中心2楼212室

Tel: +86-21-6295-3322 Fax: +86-21-6295-9922

e-mail: fukuiken@fukui-sh.com.cn